



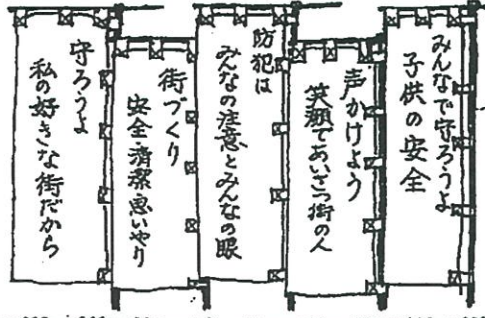
平成16年4月20日
一武張所
水出張所
平鈴用 3700-3657

一本の桃太郎旗

昨年暮より町中に緑の桃太郎旗(のぼり旗)が雨風にも負けずにはためいてい。世田谷区地域安全安心まちづくりの趣旨に伴い、町会防犯部を中心に、町会会員、瀬田小PTA、五川警察署防犯課の協力を得て五つの横路が書かれた旗をつくりました。

緑旗とした世の中に、和らいだ心を。

犯罪のない街づくりをモットーに、五つの横路をかがめました。



ひとりでも多くの人々ののぼり旗を目に止めてくれることを願っています。

自転車対策

放置自転車は、地域住民にとって早急に対策が重要な課題です。

救急車や消防車の進入が妨げられ、住民の生命すら危険にしている事を考えると、何とか対策を立てねばならないと思っています。

防止には何が効果があるのか大問題ですが、結局、地道な活動を続けるしか方法は無いのでしょうか。

町会では、駅や地元企業で『ニ子五川地区交通環境浄化推進協議会』を組織して、駅周辺の交通浄化を行なっています。国土交通省の協力で、国道下の国有地に駐輪場を整備し、住みよい街にしています。

私たちの暮らしでは ご近所の底力

カラスネットとローラー
五川小PTA 太田英矢子

カラスがゴミを突っつき路上に撒き散らすので、私どものゴミ集積場でも大変困っています。

カラス対策として、近が支給しているカラスネットを集積場の鉄の柵に結び付けました。利口なカラスは柵の裏側からゴミを引っ張りだすので、裏側には金網や鉄を張りました。これでカラスの悪戯はかなりなくなりしました。しかし、ゴミをネットにきちんと入れない方もいて、カラスを喜ばせています。

『可燃ゴミなどはきちんとカラスネットに入れる』というマナーを守りましょう。



防犯活動に思う

世田谷区の犯罪件数が話題になっている。

しかし、統計的な数字ではなく、身近な事件として実感している方々も多い。

PTAの自転車防犯パトロール、商店街や町会の防犯活動、地域をあげての検挙運動など、多くの方々がアイデアを出し合い、自分たちができる防犯活動を工夫している。しやる。

だが、参加する機会を持ってない方々も多い。

ご近所や、マンションのみなさんが検挙を交わすなど、これも手軽な防犯活動といえるのではないか。

家族の安全、地域の安心はみんなの願いである。

ご近所生活運動

PTAのお力でパンダナ
瀬田小PTA 中山一幸

作成していたいただきました。買い物、外の掃除、犬の散歩など町を歩く時にパンダナをつけてくださる方に、子ども達が「こんにちわ」と挨拶をする運動です。現在『パンダナ挨拶運動』に賛同し登録してくださった方にパンダナをお渡ししています。

子どもの安全は学校の中だけでは守れません。地域が安全になってこそ子どもは守られます。

子ども達の挨拶が子ども達と町の人に安全に繋がることを願っています。

連絡先
瀬田小PTA 室
Fax.03-5707-8533

この世の世化...

此の世に人は二度来れぬ
何と謂っても駄目でも
人生二度目はもう来ない
命あつてのものがたり
辛い一度の人生が
此の世で一度花咲かす
命は一度きりですぞ
大事／＼の人生を
花の季節は又来るが
人生何と一度きり
大事にしなせ一度きり
命大切、健康、健康
花はサクラ木ひとは武士
健康一番それ一番
なんて謳われた時もある
何と謂おうがいうまいが
落世この世と二度会えぬ
何でも人生...一度きり
皆泣こうが泣くまいが
ナインダ長は当り前
花の命は短くて
残りあるうちあれこれと
そして何でも花かざろ
大正、昭和、平成と
私も今年は九十一
この辺で本欄をサヨナラ
グッドバイ
と云う事で、『ひろば』の
創刊号から本号まで発行責任者をつとめて来た鈴木武一氏が今回限りで引退、これからの人生、悠々自適の日々を過ごしたいとの意向...永いこと『落世ぶ』をご愛読いただき有難うございました。
(恭)



回	覧
---	---

郷土紹介

五人組制度の移り変り

明治を迎えた時、用賀村は一五戸、人口七四〇人、瀬田村は一四戸、人口六七〇人であった。そして、村には江戸時代の五人組制度が採用されていた。

五人組とは村内の平均五戸を一組とし、その取りまとめに組頭を置き、火災、盗賊、浮浪人対策の他、キリシタン家奴の取り締りも行っていた。又、婚姻、相続、金銭貸借等に対しては立ち合い保証する役目を担っていた。村全体の五人組改帳は、言わば江戸版の住民登録基本台帳であった。

明治維新により、この五人組制度はなくなり、明治五年（一八七三）各村には

いあいさつ

用賀出張所長 村上文則
保原所長の後任として、4月1日に世田谷総合支所から異動してまいりました。用賀出張所の管轄は、多摩川から馬事公苑までと広く、また、246号線、首都高速3号線、環状8号線等、主要幹線道路も多くあります。

更には、瀬田フアランドのような施設もあるかと思えば、用賀駅やニ子玉川駅周辺の賑わいなど、かなり変化に富んだ地域に思えます。

これまで玉川地域での勤務は、地固などの知識は少ないので、少しでも外に出て、管内を具体的に知る努力をしたいと思っております。

はじめまして

こちらは出張所に来る際には、西用賀通りの見事な桜のトンネルを見ることができました。このような季節を感じ風景などにも親しんでいきたいと思っております。



戸長制が採用され、戸籍法も施行、村の治安の為、巡査が置かれる様になった。一方、防火の目的では、村毎に『消防組』が構成され組頭、小頭、消防手と云う組織で若者達が参加した。この消防組は非常の時には自警団の役目を果し、昭和十四年（一九三九）まで

各統していた。次いで、消防組は、戦争の足音が近づくと中々空襲に備えて警防団と衣替え、別途、国民統制の目的で作られた町内会、隣組制度と運動して戦時体制を支えていった。警防団も隣組も、戦後の昭和二十二年、その役目を終えて廃止された。



心のふるさと佐原

書き手 佐原 武

あこがれと夢を持って、S1列車で上京した頃を思うと我が故郷も近くなりました。今では用賀インターより高速道路でつながり二時間程で行く事が出来ます。利根川沿いに位置し、水田がはるか遠くまで続き、のどかな水郷風景が展開します。子供の頃、川遊びや釣りをして、フナやタナゴを取っては喜んでいたものです。

江戸時代、水運による商業都市として栄えた佐原の町は、まだ古い街並を残し、小野川の兩岸には格子の商家が続いて、ソバ屋さん、川魚のつくだに屋さん、つけもの屋さんなどは老舗で、今でも店を開いています。いつまでも続けてもらいます。

スポーツ

①ニ子玉川はなみずきスチール

4月29日(金)

兵庫島公園にて

②瀬田フアランドの集い

5月15日(土)

瀬田フアランドランドにて

お知らせ (用賀出張所より)

歩きたばこやポイ捨てをやめましょう。歩きたばこはポイ捨ての原因のひとつです。区では「ポイ捨て防止等に関する条例」を改正し、

○道路や公園などで、歩きたばこをしないように努めなければならぬ。
○路上禁煙地区を指定し、路上での喫煙を禁止する。と定めました。(四月一日から施行)

歩きたばこは周りの人への不快感や、やけどの危険などもありますから、

わが故郷

いたいものです。日本全国を作った伊能忠敬旧宅も、記念館となって川沿いにありますので、散策がてら立ち寄り、見学も出来ます。又、近くには、香取神宮があり、帰省した時、参道を歩いていくと、すがすがしい気持ちになります。横須賀の本殿は立派なものです。参道入口にある岩立の草だんごの店は、昔も今も変わらず作りの味で、店のおばさんと語り合うのも楽しみの一つです。

我が心のふるさと佐原、ぜひ皆さんも一度たづねて草だんごを味わってみませんか。



新緑の美しい季節になりました。

今回のひろばは6号メインテーマは「近所の底力」。緑の協太郎、カラス対策、地域の安心、パンダナ検校運動など、地域で様々な対策に取り組んでおられる皆様に訪っていただき、大勢の協力で頑張りたい。ちにならばと願っています。『わが故郷』の佐藤さん江戸時代、水運で商業都市として栄えた佐原の、古い街並と自然を想い描かれました。素敵なふるさとです。

四月はスタートのとき、新一年生が今日も元気に学校へ。『いつてら、しゃい、』(高橋)